

新学術領域研究・がん支援活動「化学療法基盤支援活動」

キックオフシンポジウム アカデミアからの 抗がん剤創薬へ 向けて

日時：平成23年3月9日(水)
13:00-17:55

場所：京都大学百周年時計台記念館
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/>)

基調講演 1 13:00-13:40 座長：矢守隆夫(癌研)

中村祐輔「がん特異的蛋白を利用した低分子化合物・抗体薬・ペプチドワクチンの開発」
(東京大学医科学研究所教授・(併任)内閣官房医療イノベーション推進室長)

支援活動全体説明 13:40-14:00 座長：上原至雅(岩手医大)
矢守隆夫(癌研) 化学療法基盤支援活動とは

分子標的阻害剤探索の方向性とトピックス 14:00-15:15 座長：井本正哉(慶大)、富田章弘(癌研)

水上民夫(阪大) がん分子標的薬の開発状況

深澤秀輔(感染研) 細胞を使ったキナーゼ阻害活性評価

掛谷秀昭(京大) 低酸素誘導因子(HIF)の機能制御物質の探索・評価

吉田 稔(理研) 創薬標的HDACの多様な機能

宮田直樹(名市大) 分子設計に基づくヒストン脱メチル化酵素阻害化合物の創製

コーヒーブレイク 15:15-15:45

基調講演2 15:45-16:25 座長：長田裕之(理研)

戸井雅和「乳癌における個別化治療」
(京都大学大学院医学研究科教授)

化合物バンク整備とがん研究への活用 16:25-17:35
座長：清宮啓之(癌研)、松浦正明(癌研)

長田裕之(理研) 化合物ライブラリーの構築と整備

川田 学(微化研) 「きっかけ」は阻害剤キット：ケミカルバイオロジーの支援活動

広川佳史(三重大) RhoBによる前立腺癌細胞の運動能亢進と制御因子の探索

富田章弘(癌研) 薬剤の制がん作用と関連する遺伝子発現変化のデータベース化

旦 慎吾(癌研) 化学療法基盤支援活動の支援事業とその利用法

総合討論 17:35-17:55 座長：吉田 稔(理研)、矢守隆夫(癌研)

問い合わせ先：

掛谷秀昭 京都大学大学院薬学研究科 医薬創成情報科学専攻システムケモセラピー・制御分子学分野
〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46-29 Phone: 075-753-4524

化学療法基盤支援活動
開催

参加費無料

<http://scads.jfcr.or.jp/>